

今月の



隣に伝えたい

新たな言葉と概念

【MCI】

【用語の解説】

MCI (mild cognitive impairment ; 軽度認知障害) は認知症とも正常ともいえない中間状態を示し, ①ものの忘れの訴え, ②神経心理検査による年齢に比しての記憶障害の確認, ③一般的な認知機能が正常, ④家事や仕事等の日常生活動作が概して正常, ⑤認知症ではないという特徴を有する. Petersen ら (Arch Neurology 1999) による当初の定義は記憶障害を中心とした概念であったが, その後記憶障害とその他の認知機能障害 (言語, 遂行機能, 視空間機能) も含めて健忘型 MCI か, 非健忘型 MCI か, さらに単一または複数領域の障害かに分ける概念が取り入れられている. 60歳もしくは65歳以上の住民の MCI 有病率は11~17%, すべてのタイプの MCI の合計発症率は100人あたり5.1%との報告がある. 認知症に移行する (コンバート) 割合は年間5~15%と報告により大きな差がある. MCI と診断されても正常に回復する (リバート) 場合もある. アルツハイマー病治療薬 (ドネペジル), 認知トレーニングによる改善効果は示されたがコンバート率低下のエビデンスはない. 糖尿病など生活習慣病への対策, 食事 (ビタミン, 脂質など) の効果はまだ確立していない. これからの高齢者医療において, 認知症対策は国家的プロジェクトであり, その早期診断, 早期治療のためにも MCI 概念の普及は重要であり, 認知症予防に向けた最適な対策の確立が望まれている.

(国立病院機構九州医療センター臨床研究センター 岡田 靖)

本誌89p に記載

原稿募集のご案内

総説・論説・原著・報告・共同研究班報告・資料・誌上討論などを募集しております。

たくさんのご寄稿をお待ちしております。

送付先：国立医療学会事務局／「医療」編集室：〒152-8902 東京都目黒区東が丘2-5-1

fax : 03-5712-5088 e-mail : iryogakkai@gmail.com